

オンライン・インター・プリテーション

研修に参加して 安藤 清

2月28日、荻ジオパーク主催のオンラインによる研修が開催されました。地域交流センターを接続会場として、ジオパーク室から小川室長と岩本専門員、当会からは6名(工藤 小玉、宮内敏 川原、松家、安藤)が参加しました。

研修テーマは「インター・プリテーション(メッセージが伝わるガイド技術)」。

講師は「(一社)をかしや」代表の菊間彰氏です。午前



は参加者間のアイスブレイクから始まり、続いて萩ジオパークによるプレゼンとそれについての感想やコメントの交換へと進みました。萩のプレゼンは、特産の夏みかんやワカメ、萩焼などを材料に、五感を大切にしながら地域の魅力を感じてもらおうという趣旨でチームワークもよく作られています。多くの賛辞が寄せられて

ました。午後の講演では、インター・プリテーションとガイドは違うこと、インター・プリテーションのためには喋りすぎないこと、感動を大切にすること、アクティビティを用いること、見えるもので見えないものを伝えること、そのためにはまずコミュニケーションが基本となることなどが示されました。

最後に、参加ジオパークが互いに紹介し合う演習が行われ、大変有意義な一日となりました。

三月六日(土) 地域交流センターで、オンラインで開催され、参加者は十四名でした。フェスタは、講演会と黒潮流域八地域のジオパーク活動報告と交流の二部構成でした。

講演会は、早稲田大学の高木秀雄先生が「南紀熊野ジオパークで体感する日本列島のジオの特徴」という表題で①二〇〇〇万年前の付加体が分布し、日本列島の七割が付加体である。②一四〇〇万年前の巨大カルデラ火山の跡であり、弧状岩脈に沿って南紀の温泉が分布する。③防災の視点から南海トラフと地震の三つの内容で、多くの図表を活用した明解な講演でした。

南紀熊野ジオパークフェスタに参加して 石嶋博行



オンライン動画から

南紀熊野、室戸、伊豆大島、銚子、伊豆半島、桜島、三島村・喜界カルデラ、土佐清水の順に行われました。銚子は、房州文字さんが、ジオツアーガイド、ビジターセンターでの案内、学習支援について、六分間で簡潔明瞭に上手に紹介。交流では、安藤清さんが、土佐清水の自転車ジオツアーを質問。よい学習の機会でした。

活動報告と交流は、ジオパークの紹介とコロナ感染症の影響の中での事例報告で、

新生「市民の会HP」1周年を迎えて
宮内 敏

新生「市民の会HP」は昨年4月1日に評価版を

新生「市民の会HP」は昨年4月1日に評価版を

7月1日に新規ドメインを取得し公開しています。評価版から14ヶ月、ドメイン取得から11ヶ月強、ほぼ1年が過ぎました。この間、延べ約5千人の方々に閲覧されました。この数字を多いとみるか少ないとみるかは、ご意見の分かれる所と思います。閲覧件数はHP更新がなると伸びません。市民の会HPの主旨の活動を発信し、記録に残すことと考えています。コロナ禍の中、市民の会の活動は大幅に自粛せざるを得ない状況が続いています。結果として記事不足を生じさせていますが、この状態は当分続くものと思われま

ができませんでしょうか。リモートによる研修会などに積極的に参加することや、HPを介しての広報活動に参加することなど如何でしょうか。HPへの投稿も間接的な参加です。時々の興味ある話題やご意見など、記事と画像の提供をお願いいたします。市民の会HPは会員の方々の協力的な成り立ちません。投稿レビューをお待ちしています。~~~~~

閲覧いただくことが検索順位を上げることに繋がります。

市民の会HPの閲覧方法
「検索またはWebアドレスの入力」欄に
<https://choshigeopark.com>
と入力しエンターキーを押します。スマホの場合紙面右上のQRコードを読み取りください。

